

氏 名

住 所 〒□□□□ □□□□

電 話

E-mail

Model

モデル名

カラー

サイズ

取扱店名

ご購入日 年 月 日



無限電光 株式会社
〒468-0055 名古屋市天白区池場1丁目1012
TEL 052-807-7750 FAX 052-807-7901
E-mail mugen@hit-air.com
URL www.hit-air.com

HR-B-20260330JP (L2)

重 要

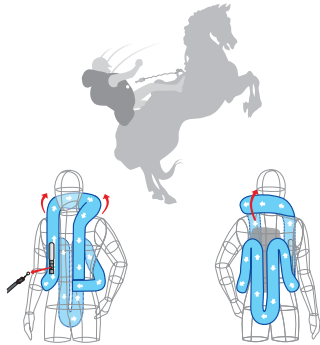
- ※使用前に説明書を必ずお読みください。
- ※安全上の注意に従ってください。
- ※取扱説明書は大切に保管してください。

AIRBAG SYSTEM MANUAL



ヒットエアー衝撃緩和保護システム
乗馬用 取扱説明書

B



《 キーボックス B型 》

www.hit-air.com

目次 ヒットエアー取扱説明書

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みください。

ヒットエアーベストは、使用前に正しい準備をした上でご使用ください。

誤った準備は故障・事故の原因となることがあります。また、部品の破損や劣化により正しく動作しない場合があります。破損が確認された場合、または強い衝撃を受けた場合は、ベストの使用を中止し、ヒットエアーの販売店または当社までご連絡ください。

破損が認められない場合でも、年に一度はヒットエアーの販売店または代理店にて点検を受けてください。ご不明な点があれば、購入販売店または当社までお問い合わせください。

1	安全に関する注意事項	2
2	概要	3
3	製品説明	4
	ヒットエアー モデル/FV vest	4
	キーボックスとキーボール (B型)	5
	ヒットエアーCO2カートリッジボンベ	5
4	使用方法	6
	バンジールンヤード、サドルストラップ取付方法	6-7
5	作動後の再生方法	8
	再生作業を始める前の注意	8
	再生作業の手順	8-10
6	エアバッグインナー脱着方法	11-14
7	お手入れ方法	15
8	交換・廃棄	16
9	アフターサービス	17
10	保証書	18

1 安全に関する注意事項

本製品および付属品は、他社製の部品との互換性はありません。別売アクセサリをご購入の際は、この取扱説明書をご参照の上、必ず指定のアクセサリをご使用ください。ご購入の際は、正規販売店・代理店または弊社までお問い合わせください。

取扱説明書で使われるマークは、次の状況を意味します。

- 警告**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意**

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が外傷を負う可能性が想定される内容及、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

重 要

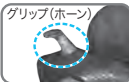
- ヒットエアーベストは乗馬の安全のために使用し、それ以外の目的には使用しないでください。また、ヒットエアーはすべての傷害を防ぐことを保証するものではありません。
- エアバッグは膨張した後、転倒や落下による衝撃を緩和し、傷害を軽減します。エアバッグが膨張した後は、転倒時や物体からの衝撃を緩和し、ケガのリスクを軽減します。ただし、このベストは、ねじれ、屈曲、その他の極端な動きに対する保護は提供しません。また、このベストは、馬と障害物との最初の衝突や、馬からの落下など、すべての状況において騎乗者を保護するものではありません。また、馬と障害物との最初の衝突や、分離せずに落馬した場合など、すべての状況においてライダーを保護するものではありません。

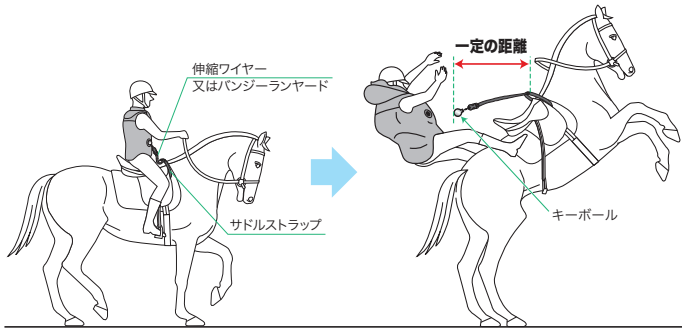
警告 取り扱いを誤ると、エアバッグが適切に展開せず、保護が得られない場合があります。死亡または重傷の原因となります。

- ヒットエアーは必ず、上衣として、サイズのあったものを着用してください。着用の際は前面のバックルやファスナーを開けて使用ください。バックルやファスナーを閉じずに使用した場合は正しく機能しません。
- ヒットエアーのいかなる部品も分解しないでください。
- 改造や誤用は保護機能を著しく低下させ、危険です。
- 汚れがひどい場合は使用しないでください。汚れを落としてから使用してください。

注意 取り扱いを誤ると、身体への傷害や物的損害の原因となります。

- ヒットエアーを着用する場合は、下に着ている衣類の中に、突起物、鋭利な物はいれしないでください。着用前には必ず取り外してください。(例：ビン留めした名札、バッジ、ペン、ネクタイピン等) 作動時及び作動後にも気室(エアバッグ)を傷つけ、正常に膨らまない場合があります。
- ヒットエアーの取扱時は、火気厳禁にしてください。タバコ等が原因で、穴があいたり、破れたりした場合は使用できません。また、ヒットエアー製CO2カートリッジボンベを装備しており、40℃以上の環境で使用・保管を行わないでください。高温になると破裂の危険性がございます。
- ヒットエアーに、針を通したり、エンブレム等の縫付けやアイロンの使用はおやめください。内部の気室を傷つけ、正常に作動しない場合があります。エンブレム等の取付可能な位置は取扱店にお尋ねください。
- ヒットエアーは、着用していれば必ず安全である、又、安全を保証するというものではありません。また、膨張した気室(エアバッグ)以外の場所は衝撃緩和効果はありません。
- 馬から降りる前に、ヒットエアを「ワンタッチコネクター」により「バンジールンヤード」との接続を外してください。外さないで馬から降りると誤作動をする可能性があります。
- プロテクターおよび付属品は、使用前に必ず点検してください。破損や劣化がある場合は、交換するか、取扱店にご相談の上、メンテナンスを受けてください。ユーザーによる上記点検の他、定期的なメンテナンスを受けてください。
- エアバッグは膨張時のみ保護を提供します。何らかの理由でエアバッグが膨らまなかった場合、保護は提供されません。
- エアバッグ作動時には音が出るので、馬がパニックになる可能性があります。
- ウエスタンサドル使用の際は、乗馬又は下馬時にグリップ(ホーン)に注意してください。乗馬と下馬に不安がある場合は、グリップ(ホーン)に引っかかることを避けるため、前面のバックル又はファスナーは乗馬後に閉じ、下馬前に開けてください。





ヒットエアは乗馬時のアウターとして着用してください。

騎乗者が落馬または馬から飛ばされ、馬との距離が「一定の距離」(※1)を超えたときに、キーボックスからキーボールが抜けると、カートリッジボンベからエアクッション内に炭酸ガスが放出され、瞬時に膨らみます。ヒットエアは衝撃を吸収する緩衝材として機能し、装着した騎乗者が怪我をするリスクを軽減します。ただし、これは騎乗者の安全を示唆、保証するものではありません。バンジーランヤードには伸縮性があり、キーボールが抜けるには一定の力が必要なため、簡単には抜けないようになっています。そのため、通常想定される乗馬時の姿勢ではヒットエアは膨らみません。(※1)「一定の距離」とは、馬からヒットエアのキーボックスまでの障害物を除いた状態でバンジーランヤードの伸びきった長さを言います。

作動後の注意

作動時、ベスト内部のポリウレタンチューブが膨張し、エアバッグとして機能します。

ヒットエアが膨張した際は、次のように注意してください。

1. ヒットエアは、特に着用者の首部を保護するように設計されているため、膨らむと首部に圧力がかかる場合があります。ヘルメットのストラップを外すのが困難な場合は、すぐにヒットエアを脱いでください。
2. 落ち着いて周囲の状況を確認し、ジッパーを開けるパカクルを外してヒットエアを脱いでください。
3. 事故等により現場が危険な場合、安全な場所へ避難してからヒットエアを脱いでください。
4. 瞬時に膨らんだヒットエアは、身体に多少の圧力がかかりますが、徐々に炭酸ガスが抜けていくようになります。事故等により膨らんだ際、圧迫をうける状態になっても落ち着いて行動してください。
5. 完全に膨らんだ状態でエアクッションに穴が開くと、すべてのクッションのガスが直ちに抜け、クッションが収縮します。
6. 乗馬中において何らかの原因により誤って作動してしまった場合は、慌てず、すみやかに安全な場所へ馬を移動させ適切な処理をしてください。膨らんだ状態で使用を続けると、風の抵抗などが大きくなり危険です。まずヒットエアを脱いでください。



Hit-Air モデル FV vest (エアバッグインナー装着時)



《一定の距離》離れた瞬間にキーボールが抜けエアバッグが展開します。



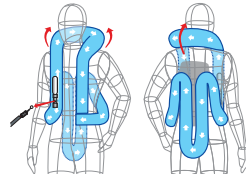
※デザイン、形状等は写真と異なる場合があります。

エアバッグの形状

FV ポリウレタンチューブ



エアバッグ構造図



付属品

製品名	数量
バンジーランヤード	1
セッティングボルト(B型)	1
六角レンチ	1
ヒットエア CO2カートリッジボンベ	1

*各B型モデル共通です。

キーボックスとキーボール

この装置は、接続したバンジーランヤードを引っ張る力により、キーボールが抜けて、キーボックス内に組み込まれている圧縮バネと針が連動し、CO2カートリッジボンベの底部(封板)に穴を開けてCO2ガスを送り、作動させます。

キーボール(B型)

ワンタッチコネクター(メス部)



エアバッグが作動すると、キーボールが馬や鞍、その他の装備に接触し、損傷を与える可能性があります。

ヒットエアCO2カートリッジボンベの取扱い

CO2カートリッジボンベは注意して取り扱ってください。

CO2カートリッジボンベをキーボックスに取付ける際に、ねじ込みが足りないと針がカートリッジボンベ底部(封板)に届かず作動しない場合や、作動してエアバッグが膨らんでも数秒後に遅れてゆっくり膨らむ様な誤作動の原因になります。CO2カートリッジボンベの取付けは、必ず根元までねじ込んでご使用ください。



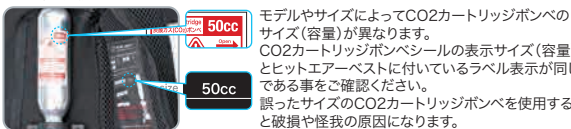
- CO2カートリッジボンベは危険です。取扱いを誤ると、死亡または重症の原因となります。
- 子供の手に届かないところに保管してください。思わぬ事故や怪我の原因となります。
- 強い衝撃を与えないでください。CO2カートリッジボンベが破損し、爆発、怪我の原因となります。
- CO2カートリッジボンベを加熱しないでください。ガスが噴出した時、CO2カートリッジボンベが破裂し、爆発、怪我の原因となります。
- CO2カートリッジボンベの表面に、腐食やその他の損傷が生じないようにしてください。腐食や損傷に気付いた場合は、直ちにCO2カートリッジボンベを交換してください。思わぬ事故や怪我の原因となります。
- 使用済みのCO2カートリッジボンベは、ガスがなくなったことを確認してから廃棄してください。廃棄の際、CO2カートリッジボンベを切断したり、穴を開けたりしないでください。思わぬ事故や怪我の原因となります。
- 一度使用したCO2カートリッジボンベは再使用しないでください。新しいものに交換してください。エアバッグが展開せず、死亡または重症の原因となります。

穴が開いていない場合...
未使用でCO2ガスが充填されています。

穴が開いている場合...
使用済空ボンベですので使用できません。



- 必ずヒットエア専用の純正CO2カートリッジボンベを使用してください。他のものを使用したり、他の用途に使用しないでください。
- ヒットエアが破損し、思わぬ事故や怪我の原因となります。また、ヒットエア以外の使用では想定外の危険が生じる恐れがあります。



4 使用方法

1. 使用前のチェックを行う。

ヒットエアを安全に正しくお使いいただくためには、使用前のチェックが重要です。使用前点検を行った結果、異常が認められた場合は使用を中止し、弊社又は販売店にご相談ください。

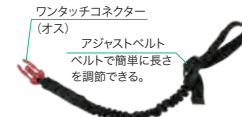
重要

目立った損傷がなくとも、長くて3~5年使用したら交換することを推奨します。また、年に一度はメンテナンスチェックを受けてください。
*メンテナンスチェック詳細は<P17>アフターサービスを参照下さい。

区分	確認事項
全体	取扱説明書の内容を理解していること。 著しい変色や素材の劣化がないこと。 著しい汚れや破損がないこと。
モデル/ベスト	生地にほつれや破れがないこと。 内蔵チューブ(白いポリウレタンフィルム)が露出していないこと。
伸縮ワイヤー又はバンジーランヤード	ほつれや破れがないこと。 コネクターが損傷していないこと。
キーボックスとCO2カートリッジボンベ	割れ、錆、その他の損傷がないこと。 CO2カートリッジボンベは未使用の純正品であること。 CO2カートリッジボンベがネジで締まっていること。 キーボールはリングを穴と平行に正しくセットされていること。 (樹脂製キーボールは赤い点の水方向で隠れ正しくセットされていること)

2. サドルストラップを鍔革託環に固定し、バンジーランヤードを取り付けます。

バンジーランヤード



- バンジーランヤードとサドルストラップに損傷や形状の変化が見られた場合は必ず交換してください。
- バンジーランヤードは伸縮性があるため、作動時にバンジーランヤード、キーボールまたはワンタッチコネクターが鞍や馬に当たることがあります。

サドルストラップの取り付け方

ヒットエアを使用するには、サドルストラップを鞍に取り付ける必要があります。以下の指示に従い、正しく取り付けてください。誤った取り付けをすると、誤作動が起きたり、正しく作動しない恐れがあります。



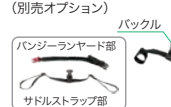
警告 取り扱いを誤ると、身体への傷害や物的損害の原因となります。

- サドルストラップを鍔革託環(あぶみがわたっかん)に確実に固定するための指示に従ってください。サドルストラップを鍔革託環に確実に固定してください。
- バンジーランヤードを胸具託環(サドルホルダー取付け用金具)に直接固定しないでください。

サドルストラップへの装着方法



一体型/バンジーランヤード(別売オプション)



サドルストラップへの装着方法

サドルストラップのワッペン面を上にし、中央の輪部にバンジールンヤードの輪部を通す



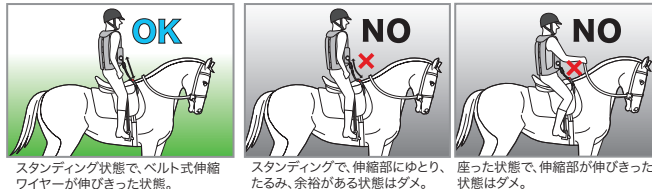
3. ベストを着用し、前面の2つのバックル又はファスナーを閉じる

4. ウエストベルトを調整する (P0 ウエスト調整ベルト参照)

5. 馬に乗る

6. バンジールンヤードの長さを調整する

馬の上でスタンディング状態のときにバンジールンヤードが完全に伸びきるように、バンジールンヤードの調整ベルトの長さを調整する。



7. ベストをバンジールンヤードに接続する。

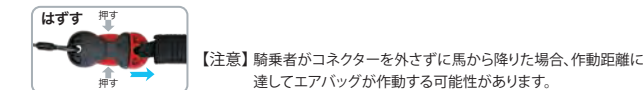
コネクタ (バックル) が馬や鞍、その他の装備等に接触することで損傷を与える場合があります。オス側のコネクタを軽く引っ張り、正しく接続されていることを確認してください。



- 注意**
- メス側のバックルを持ち、オス側のバックルを挿入します。カチッ音がすれば正しく接続されています。そうでない場合、勝手に外れてしまうことがあります。
 - 正しく接続できない場合は、該当のパーツを交換してください。ワンタッチコネクタの着脱に無理な力を加えると、破損や故障の原因となります。

8. 騎乗後、馬から降りる前にバンジールンヤードをベストから外します。

下図に従って、ベストのメスコネクタからワンタッチコネクタのオスコネクタを外す。



【注意】騎乗者がコネクタを外さずに馬から降りた場合、作動距離に達してエアバッグが作動する可能性があります。

再生作業を始める前の注意

ベストや付属品に損傷がある場合、次回作動時にエアバッグが正常に作動しないことがあります。破損が確認された場合、または強い衝撃を受けた場合は、使用を中止し、弊社または販売店にご相談ください。外観に損傷がなくとも内部が劣化等により損傷している場合があります。使用開始から1年経過しましたらメンテナンスチェックを受けてください。上記をご確認の上、ご自身で再生作業をする場合は、以下の手順に従い、ご自身の責任において慎重に行ってください。

再生作業の手順

キーボックスのキーボールを再セットします。

(P8-9) 1-7参照

使用済みポンペを取り外します。

(P9) 8参照

エアバッグ気室から炭酸ガスを抜き出します。

(P10) 9参照

すべての気室を収納し、マジックテープやボタンを閉じます。

(P10) 10参照

未使用のポンペを取り付けます。

(P10) 11参照

キーボックスのカバーを閉めます。

(P10) 12参照

再生作業の手順

1. 未使用で正しいサイズのカートリッジポンペと工具セット (セッティングボルトと六角レンチ) を用意してください。工具セットは購入時に同梱されています。万が一紛失した場合は、弊社又は販売店にご相談ください。

2. セッティングボルトをキーボックスの底に挿入してください。(写真2)

3. 六角レンチでセッティングボルトを回して締めてください。それに合わせてキーボックスの金属の穴が下がってきます。(写真3)

写真 1

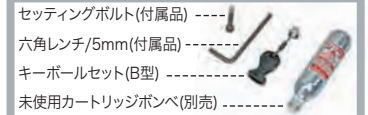


写真 2



写真 3



次ページ

4. キーボールと金属のリングを金属の穴にはめてください。(写真4) キーボールとリングは穴に深くはめ込んでください。うまくはまらない場合は、セッティングボルトを締めるか緩めることで穴の位置を調整し、リングの端を爪で押してみてください。

5. 赤ガードを下げてキーボールが正しく挿入されているか確認します。赤ガードが完全に下がらない場合は、キーボールが正しく取り付けられていません。(写真5) この場合、再度セッティングボルトを締めるか緩めることで穴の位置を調整し、リングの端を爪で押さえて再度挿入し、赤ガードが下がるか確認してください。

6. セッティングボルトを緩め、キーボックスの底から取り外します。(写真6)

警告

必ずキーボックスからセッティングボルトを取り外してください。セッティングボルトが挿入された状態ではヒットエアは作動しません。



7. 赤ガードを上位置に上げます。(写真7)

警告

赤ガードが下がった状態では正しく作動しなかったり、破損の原因となります。

8. 使用済みカートリッジポンペを反時計回りに回して取り外します。(写真8)



注意

使用済みカートリッジポンペの取り外し後、キーボックス内の針が破損していないか確認してください。針に損傷がある場合は、弊社又は販売店にご相談ください。針が破損・変形している場合、エアバッグは作動・膨張しません。



次ページ



9. ベストから空気を抜いてください。(写真9) 気室に残っている空気をすべて抜くには、平らで滑らかな面にベストを広げ、両手で各気室を押さえるようにします。内部の破損を防ぐため、折りたたんだり丸めたりしないでください。空気をすべて抜くには時間がかかる場合がありますが、空気が残っていると再生作業ができないため、必要な作業です。

【注意】気室に空気が残っていると、再生作業ができません。

10. すべての気室を収納し、マジックテープまたは、ボタンを閉じてください。

11. 未使用のカートリッジポンペを取り付けてください。(写真11) カートリッジポンペの封版に穴が開いておらず、新品であることを確認してください。

注意

カートリッジポンペが正しく装着されていない場合、エアバッグは膨張しません。

12. キーボックスのカバーの穴からワンタッチコネクタメス部を外に出し、ファスナーを閉じボタンを留めてください。

重要

カバーを閉じる前に、以下の点をもう一度確認してください。

- ・赤ガードが上部にあり、キーボールを覆っていないか。
- ・セッティングボルトは取り外され、キーボックスに挿入されていないか。
- ・カートリッジポンペは専用部品で、しっかりとまっすぐねじ込まれているか。



完了

エアバッグインナーシステムの取りはずし方法

注意 エアバッグインナーを取り付ける際に、エアバッグのねじれに十分注意してください。ねじれて取り付けると作動の際に、破裂や膨らまない箇所ができる等、エアバッグが正常に機能しません。エアバッグインナーの取り付けは、ご自身の責任のもとに、取り付け作業を慎重に、正しく行なってください。取付け方の不備によって、誤作動や破損の原因となります。

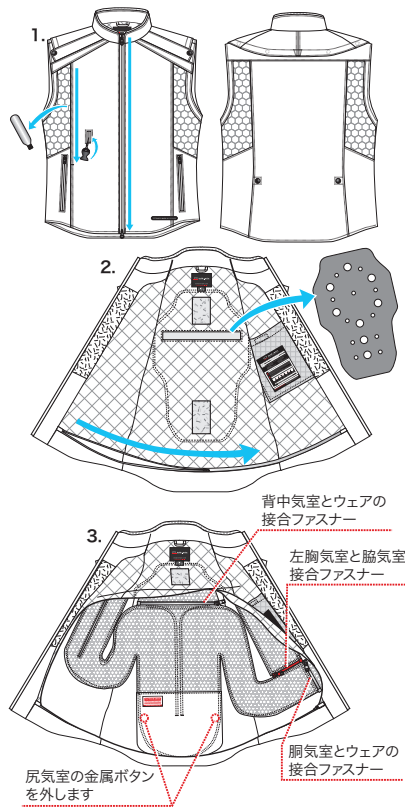
- ウェアを平らな所に広げます。キーボックスにファスナーを開け、CO2カートリッジポンペを回しながら外し、コネクターを内側に通して入れます。



CO2 カートリッジポンペの指示方向に外します。

- フロントファスナーを開いて広げ、裾ファスナーを全開にします。洗濯の際は背中の中ソフトパッドを取り出してください。

- ウェア内部の3カ所のファスナーを外し、尻気室の金属ボタンを外します。

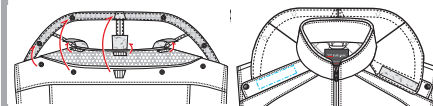


次ページへ

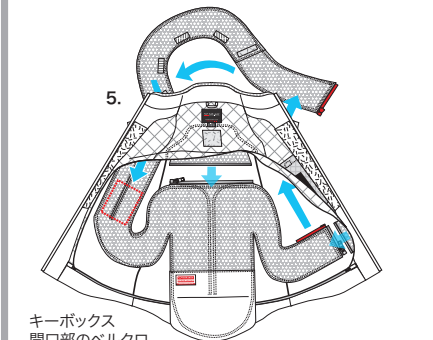
11

エアバッグインナーシステムの取りはずし方法

- 首気室カバーを開け、固定しているベルクロを外します。



- 首気室の先端を左肩開口部から抜き出し矢印の方向へ通し、取り外していきます。



- キーボックス開口部のベルクロをはがしながら分離して、取り外し完了です。ウェア側の洗濯・クリーニングの際は、背中の中ソフトパッドを取り出してから、洗濯表示に従って行ってください。

エアバッグインナーシステム



【注意】
エアバッグインナーシステムとプロテクターは洗濯・クリーニングはできません。

完了

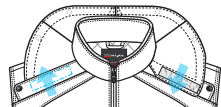
12

エアバッグインナーシステムの取り付け方法 (取り外しの逆の順番です)

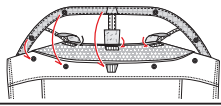
- ウェアを前側を上にして平らな所に広げて、ウェア内側の裾ファスナーを全開にします。

- 気室側のキーボックス部を、ウェア右側のキーボックス開口部に、四方のベルクロを合せて取り付けます。

- 右肩開口部の内側から矢印の方向へ首気室を通していきます。通した首気室の先端を左肩開口部の中へ入れます。



首気室をベストに固定し、気室を畳みカバーを閉じます。

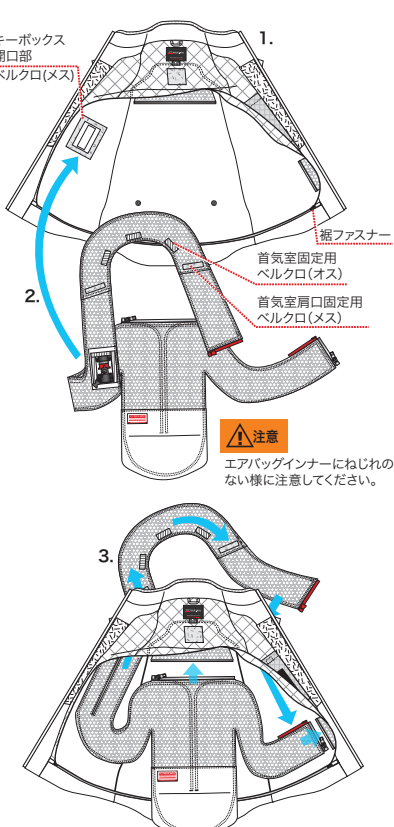


首の3箇所のベルクロタブ(メス)で首気室を固定します。ベルクロタブの根元に首気室ベルクロ(オス)を留めてください。

正しい例

ベルクロタブ(メス)

ベルクロ(オス)



注意 大きな力で無理やり引張ったりしないでください。破損の原因となります。

次ページへ

13

エアバッグインナーシステムの取り付け方法

- ウェア内部の3カ所のファスナーを接合します。尻気室の金属ボタンを留めます。



両肩口フラップを閉じます。

両肩口フラップ部のベルクロ(オス)に首気室肩口のベルクロ(メス)を合わせて留め、スナップを留めます。

- 裾ファスナーを閉めます。背中にソフトパッドを収納します。

- 最後にCO2カートリッジポンペを取り付け、ワンタッチコネクターをキーボックスカバー穴から出してファスナーを締めボタンを留めて完了です。



完了

14

7 お手入れ方法

洗濯について

1. エアバッグインナーシステムは洗濯・クリーニングは出来ません。
ベストのエアバッグインナーシステムとプロテクター(背中)を取り外し、ウェアのみを洗濯表示に従い、洗濯・クリーニングしてください。
2. エアバッグは水に浸けないでください。
3. エアバッグが雨天などで濡れた場合、日陰干しをしてください。

エアバッグについた汚れの落とし方

- ・濡れタオル等で汚れを拭き取るようにして下さい。
- ・ポンペを付けたままハンガーにかけ、お風呂場などで表面にシャワーで水をかけて汚れを落としてください。その場合、キーボックスに直接水をかけないでください。

 **注意** 洗剤や柔軟剤等は内部のフィルムにダメージ(硬化、ひび割れ等)を及ぼす場合がありますので使用しないでください。

保管方法

保管は、折り畳んだり、荷物の下に置くなどの負担のかかる方法は避け、ハンガーで吊り上げて保管してください。又、持ち運びや移動する際も同様です。

保管場所は、高温多湿の場所は避けてください。

ヒットエアーを永く安心して使用するために、次のような所や条件下では保管しないでください。

1. 高温になる所(直射日光の当る場所、車中、ストーブの近くなど)
2. 湿気が多い場所、または雨や蒸気に直接触れる可能性のある場所。
3. 他の物の下積み
4. 子供の手の届く場所や、ペット・その他の動物等が触れることができる場所。
5. 折り畳んだり、丸めたりしての保管(ハンガー掛けにしてください)
6. 輸送時は、適切な梱包をしてください。
7. アンモニア成分の多い場所(馬のいる厩舎など)

【注意】本製品に使用しているエアバッグチューブのポリウレタン素材はアンモニアに弱く劣化を早める傾向にあります。乗馬クラブ等では砂地が多く、砂に馬の排泄物(アンモニア)が混ざりその砂ぼこりがエアバッグに付着するなど劣化を早める原因となります。また、着用の際、ご自身の汗もその要因になります。
保管場所について、厩舎など馬と一緒に場所は劣化を早める恐れがありますのでおやめください。使用後は表面に付いた砂や汗などを落としてから室内(通気性のある場所)でハンガーにかけて保管してください。

8 交換・廃棄

交換

ヒットエアーに次のような異常が認められた場合は、使用を中止し、販売店に ご相談ください。

1. 生地のはつれ又は破れ。エアバッグチューブ(白いポリウレタンフィルム)の露出。
2. キーボックスやCO2カートリッジボンベ上の亀裂や錆。
3. 付属部品の破損。(例:バンジーランヤード、キーボール等)
4. 著しい色の変化やパーツの劣化。

廃棄

本製品には、生地、金属、プラスチック、CO2カートリッジボンベ等が含まれているため、一般ゴミとして廃棄はできません。正しい廃棄方法については弊社までお問い合わせください。正しく処分されない場合、環境汚染や危険が生じる恐れがあります。

本製品を処分する際は、お住まいの地域の規定に基づいて処分してください。又は、「処分希望」と記載の上、弊社にお送りいただければ処分致します。その際の送料はお客様負担になります。

9 アフターサービス

メンテナンスチェック

メンテナンスチェックとは、ウェアなどに、傷・破損が見当たらなくても、その中に組み込まれている気室に破損がある場合がありますので、当方にて各気室に空気を入れ漏れがないか、又、組み込まれた部品に異常がないかを確認する作業です。

ヒットエアーが常に正常な機能を維持するために、使用頻度にもありますが、年に一回程度の定期点検(メンテナンスチェック)を取扱店、又は当方に依頼して受けてください。

修理を依頼される時

お買い上げの取扱店まで保証書を添えて、商品をご持参ください。修理により商品の機能が維持できる場合に、ご希望により有料で修理させていただきます。取扱店が対応できない場合は、直接、弊社へお問い合わせください。

*メンテナンスチェックや修理の際、損傷の度合いによって再生出来ない場合があります。

お問い合わせ先 無限電光株式会社 TEL: 052-807-7750 E-mail: mugen@hit-air.com
ご不明な点がありましたら、販売店または弊社までお問い合わせください。

10 保証書

ヒットエアーエアバッグシステム保証書

1. 保証発効

最初にこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。

本保証書および保証請求フォームは、ご購入時のレシートと一緒に保管してください。

2. 保証内容

○弊社が製造したエアバッグ製品を構成する各部品の材料、又は、製造上の不具合が発生した場合は、その部品の交換、又は、補修により、無料で修理致します。

その際、取り外し、交換した部品は、弊社の所有となります。

○使用後のウェア(生地、パーツなど)及び、内部気室(ウレタンフィルム)の破損については、保証の対象になりません。

3. 保証期間

○ご購入日より一年

○通販等によってご購入の場合、発送日より1日後から一年となります。

4. 保証できない事項

1) 次を示す事項は、保証修理致しません。

- ① 使用上の誤り及び、不当な修理や改造による事故及び、損傷。
- ② 取扱証明書などに示す取扱方法と異なる使用に起因する不具合。
- ③ 保守、整備の不良、又は、間違いに起因する不具合。
- ④ 弊社以外の者(販売店、販売会社を含む)が取り付け、指定外部品及び、それに起因する不具合。
- ⑤ 指定部品であっても、異なった取り付け、操作によって起因する不具合。
- ⑥ 指定されたCO2カートリッジボンベ以外の物を使用した場合。
- ⑦ 地震、台風、落雷、水害などの天災、事故、又は、火災に起因する不具合。
- ⑧ 経時変化、あるいは、使用頻度により発生する不具合。
(各パーツの色あせ、はつれ、サビなど)
- ⑨ 機能上影響のない感覚的現象(しわ、色あせ)、外観の劣化。
- ⑩ 海外へ持ち出された場合(その時点で保証は打ち切りになります)

2) 次を示す費用は負担致しません。

- ① メンテナンスチェック及び、整備にかかる費用。
- ② 使用によって消耗した部品。
- ③ 使用及び、再使用出来なかった事による不慣れ、及び損失など。
(電話代、レンタカー代、休業補償、営業損失など)
- ④ 指定販売店以外での修理費用。

5. 保証の適用

この保証書は、日本国内で販売し、使用される商品のみに適用します。よって、海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が打ち切りになります。